
時空伝

SGC

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

時空伝

【Nコード】

N5259Z

【作者名】

SGC

【あらすじ】

少し長い黒髪の少年、黒羽裕紀くはな ゆうきの、2つの目的による、オリジナルの世界を舞台とした冒険小説。

ブログ1 旅（前書き）

小説を投稿するのは初めてで、
所々日本語がおかしかったり、
変になったりするかもしれませんが、
取り敢えずスタートです（汗）
因みに舞台はオリジナルの世界です。

プロローグ1 旅

もうどこまで進んだだろう…

暗闇の中、俺、黒羽裕紀くろはな ゆきはそう思う。

それにしても、本当に深い森だな。

もう入って数時間は経ってるだろう。

時刻はとくに0：00を過ぎていた。

「予言書通りだと…この辺りに

町があるはずなんだが…」

誰もいない樹海の中、俺は一人呟いた。

俺は旅人だ。目的は2つある。

一つ目は、ふとしたことで手に入れた、この「時空の予言書」の解明。もう一つは…。

兄さんの搜索。

4年前、ベール海で起こった大津波に巻き込まれ、兄さんは俺を飛ばって姿を消した。

その次の日、予言書を見つけた。

この2つは、何か関係があるかもしれない。

そう思った俺は、今こうして旅をしている、というわけだ。

…だが。

もし、

万が一、

…兄さんが死んでしまっていたら？

そんな考えが常に残ってしまっていた。

プロローグ1 旅（後書き）

読んでいただき有難う御座います。

細かいミスなんかは

スルーでお願いします^^；

ペースは一日一話。

プロローグが終わったら、

字数も大幅に増やします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5259z/>

時空伝

2011年12月17日21時49分発行